

### 第3回 信長の台所歴史検定「津島の達人」試験問題

※ 4択式問題です。ア・イ・ウ・エから正しいものを1つ選んで、解答用紙欄に記入してください。

【1】右の絵図は、江戸末期の尾張津島天王祭を描いたものである。この絵を描いた絵師を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

- ア おだぎりしゅんこう 小田切春江
- イ 葛飾北斎
- ウ 歌川広重
- エ 歌川豊国



【2】津島神社近くの南門前町にあり、国の重要文化財に指定されている住宅を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

- ア 堀田家住宅
- イ 氷室家住宅
- ウ 服部家住宅
- エ 大橋家住宅

【3】988年（永延2）、尾張国の郡司や百姓に訴えられた尾張国司を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

- ア おおえのまさひら 大江匡衡
- イ ふじわらのもとなが 藤原元命
- ウ ふじわらのひろつぐ 藤原広嗣
- エ ふじわらのすみとも 藤原純友

【4】織田信長は1534年（天文3）5月に生まれた。どこで生まれたか、次のア～エの内から一つ選びなさい。

- ア 清須城
- イ 岩倉城
- ウ 古渡城
- エ 勝幡城

【5】1959年（昭和34）に愛知県西部を襲った大災害を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

- ア 伊勢湾台風
- イ 鵜多須切れ
- ウ 濃尾地震
- エ 東南海地震

【6】虎之助が泥棒を退治したという逸話をもとにして始まったのが、上河原の『鬼まつり』である。虎之助とは誰か、次のア～エの内から一つ選びなさい。

- ア 豊臣秀吉
- イ 加藤清正
- ウ 福島正則
- エ 織田信長

【7】津島市は、市の木としてクロマツ、市の花としてフジを制定している。市の鳥は何か、次のア～エの内から一つ選びなさい。

- ア シラサギ
- イ ヒバリ
- ウ ウグイス
- エ ブンチョウ

【8】第2次世界大戦の後、1950年6月に朝鮮戦争が起きた。この頃、衣料不足を背景に、津島では毛織物業が好景気に沸いた。この繊維業の景気は何と呼ばれたか、次のア～エの内から一つ選びなさい。

- ア ガチャマン景気    イ バブル景気    ウ いざなぎ景気    エ ハイテク景気

【9】「中部地区においては、濃尾平野の愛知県津島市・弥富市・愛西市・海部郡・名古屋市の一部、三重県桑名市、岐阜県海津市などが海拔[ ]メートル地帯である。古くから輪中と呼ばれる同地域は、伊勢湾台風など大雨による被害も多い。」

文中[ ]内に入る数字を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

- ア 0                    イ 1                    ウ 2                    エ 3

【10】右の写真は神守町にある史跡（市指定文化財）である。何の跡か、次のア～エの内から一つ選びなさい。

- ア 神守城  
イ 神守関所  
ウ 神守一里塚  
エ 神守代官所



【11】神守出身の国学者石原正明は、江戸の和学講談所の門を叩き、塙保己一のもとで、編纂に携わった書籍を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

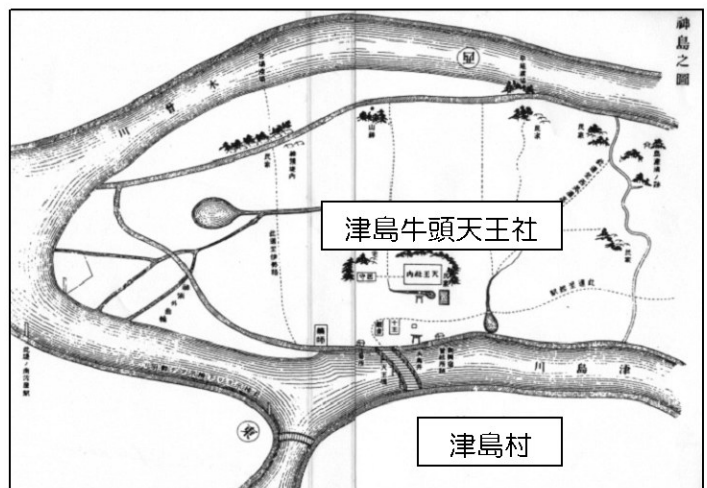
- ア 『古事記伝』    イ 『日本書記』    ウ 『万葉集』    エ 『群書類従』

【12】戦国時代、一向宗門徒は「独立・自治」を目指し、各地で大名や権力者と対立し、一向一揆を起こした。織田信長にとっても一番手ごわい敵であった。この一向宗の現在の宗派名を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

- ア 浄土宗    イ 浄土真宗    ウ 曹洞宗    エ 日蓮宗

【13】右の図は、江戸時代の津島牛頭天王社のある向島（神島）の図である。図下方には津島川（天王川）が流れている、図上方（西）に流れる木曾川支流の川は何と呼ばれたか、次のア～エの内から一つ選びなさい。

- ア 日光川    イ 佐屋川  
ウ 尾西川    エ 三宅川



【14】桶狭間の戦いで、今川義元に対し「一番槍」の手柄を立てた津島衆は誰か、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 加藤<sup>とらのすけ</sup>虎之助      イ 福島<sup>いちまつ</sup>市松      ウ 毛利新助      エ 服部小平太

【15】この地方の方言で「やっとかめ」は、どんな意味か、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 八匹のカメ                      イ やっとできたね  
ウ いそがしい                      エ 久しぶり

【16】江戸時代に津島と名古屋城下とを結び、新川・甚目寺・木田・勝幡を通った街道は何とよばれたか、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 東海道              イ 三本柿街道              ウ 上街道              エ 下街道

【17】尾張地方の代表的な観音寺は尾張四観音として信仰を集めている。海部地方には、その一つがある。その寺名を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 蓮華寺              イ 成信坊                      ウ 甚目寺                      エ 瑞泉寺

【18】尾張津島天王祭りの朝祭りに一番に御旅所に向かう車楽（*だんじり*）舟はどこの舟か、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 米之座              イ 筏場                      ウ 下構                      エ 市江

【19】右の写真は、かつて津島牛頭天王社にまつられていたといわれる牛頭天王像である。この神さまの一番のご利益（*めやく*）を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 学問向上（頭が良くなる）  
イ 病気平癒（病気が治る）  
ウ 商売繁盛（お金持ちになる）  
エ 立身出世（えらくなる）



【20】信長は少年時代に奇行が多かった。周囲からどのように評されていたか、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア かぶき者              イ ばさら者                      ウ うつけ者                      エ あほだら者

【21】津島の文化財の中で、愛知県の無形民俗文化財に指定されているものを、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア くつわ踊              イ 鬼祭                      ウ 藤まつり                      エ 秋まつり



【22】津島下街道には、熱田から佐屋へ向かう人と津島へ向かう人の道が分かれる「追分」(おいわけ)がある。この追分がある地名を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

- ア 今市場            イ 神守            ウ 埋田            エ 愛宕

【23】織田信長は、自らの産土神(うぶすながみ)を津島天王社としたと伝えられ、津島天王祭を見物に訪れた記録も残っている。織田家と津島天王社は同じ紋章(もんしょう)であるが、その紋章を次のア～エの内から一つ選びなさい。

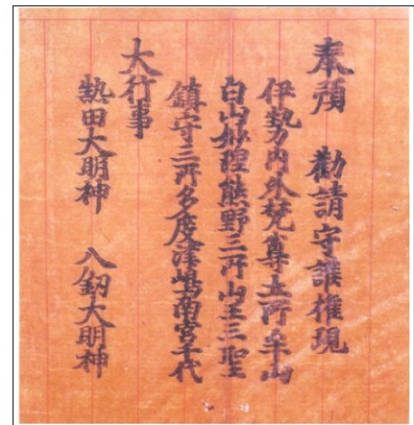
- ア 葵紋            イ 桐紋            ウ 藤紋            エ 木瓜紋

【24】国登録文化財の津島市観光交流センター(本町1丁目)の建物は、もともとは何の仕事をしていた建物であったか、次のア～エの内から一つ選びなさい。

- ア 百貨店            イ 銀行            ウ 学校            エ 公会堂

【25】右の資料は、津島神社が、伊勢神宮や熱田神宮などと並ぶ尾張有数の大社であったことを示すものである。この資料名を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

- ア 『延喜式 神名帳』  
イ 『吾妻鏡』  
ウ 『七寺一切経』  
エ 『尾張国郡司百姓等解文』



【26】右の写真は、津島神社の神事の一つである。この神事は何と呼ばれるか、次のア～エの内から一つ選びなさい。

- ア 茅の輪くぐり  
イ 豊作稲くぐり  
ウ 御葎くぐり  
エ 七草くぐり



【27】津島神社の建物は、すべてが文化財といってもよいほどである。津島神社の神社建築様式を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

- ア 尾張造            イ 神明造            ウ 大社造            エ 春日造

【28】邪馬台国（やまたいこく）のライバルで濃尾平野にあったかもしれないと考えられる国の名前を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 投馬国（とうまこく）      イ 伊都国（いとこく）      ウ 末廬国（まつろこく）      エ 狗奴国（くなくこく）

【29】「津島市は濃尾平野の西部、名古屋市の西方約16kmに位置し、昭和22年3月、県下□番目の市として誕生した」。

文中□内に入る数字を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 3                      イ 6                      ウ 9                      エ 12

【30】「津嶋」という地名が書かれた678年（天武7）の木簡（もっかん）が発見された遺跡を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 飛鳥京跡      イ 藤原京跡      ウ 平城京跡      エ 長岡京跡

【31】右の写真は、津島出身の人物の銅像である。2010年、松井久子監督の映画「レオニー」が公開されたことも話題となっている。この人物を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 杉浦兼松  
イ 野口米次郎  
ウ 片岡春吉  
エ 金子光晴



【32】津島天王祭は「津島のお天王さま」とも呼ばれた津島天王社の祭礼である。旧暦の江戸時代には朝祭はいつ行われていたか、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 5月30日      イ 6月15日      ウ 6月30日      エ 7月15日

【33】右の写真は、津島神社境内の西南にある社で、大己牟遲命（おおなむちのみこと）・武内宿禰（たけうちのみこと）を祀っている。この社名を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 八柱社（やはしらしや）  
イ 荒御魂社（あらかみたまのやしろ）  
ウ 和御魂社（にぎみたまのやしろ）  
エ 弥五郎殿社（やごろうでんしや）



【34】津島市の高屋敷、城之越町辺りには、江戸時代初期に尾張藩主の別邸である津島御殿（つしまごてん）がおかれた時代があった。この津島御殿を建てた尾張藩主を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

- ア まつだいらただよし 松平忠吉    イ とくがよしなお 徳川義直    ウ とくがみつとも 徳川光友    エ とくがむねはる 徳川宗春

【35】平安時代の承平年中（930年代）に書かれた『和名抄』（わみょうしょう）には、尾張国の郡や郷が書かれている。郡は海部、中嶋など8郡があった。海部郡の中にはいくつの郷があったのか、次のア～エの内から一つ選びなさい。

- ア 8郷                      イ 10郷                      ウ 12郷                      エ 14郷

【36】1898年（明治31）、尾西鉄道が弥富駅－津島駅間を開業した。名古屋電気鉄道が津島線枇杷島橋駅－須ヶ口駅－新津島駅間を開業したのはいつか、次のア～エの内から一つ選びなさい。

- ア 1894年    イ 1904年                      ウ 1914年                      エ 1924年

【37】尾張津島秋まつりは、七切、今市場、向島、神守の4地区で行われる。神守では二カ所の神社に奉納される。憶感神社（おっかんじんじや）ともう一つの神社を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

- ア 神明社                      イ 春日神社                      ウ 秋葉神社                      エ 穂歳神社

【38】1802年（享和2）、江戸から京都・大坂への旅の途中、津島天王祭を見物し、「かかる大河に大船をうかべて、二千余個の提灯を釣上げたれば、その影水に映て星の如し」と『蓑笠雨談』（さりつうだん）に書いた人物名を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

- ア さんとうきょうでん 山東京伝                      イ うえだあきなり 上田秋成                      ウ しきていさんば 式亭三馬                      エ きょくていば きん 曲亭馬琴

【39】右の写真は愛知県有形民俗文化財の千体地蔵である。この千体地蔵のある町名を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

- ア 天王通り  
イ 百町  
ウ 今市場  
エ 神守





【40】平成23年1月1日現在の津島市の人口は約何人か、次のア～エの内から一つ選びなさい。

- ア 約57000人                      イ 約67000人  
ウ 約77000人                      エ 約87000人

【41】織田信長の幼名(ようみょう)を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

- ア 吉法師              イ 日吉丸              ウ 竹千代              エ 虎之助

【42】江戸時代に「お蔭参り」が盛んになると、津島天王社は民衆から厚く信仰され、「西の祇園社・東の津島社」とも「[ a ]と津島いずれかけても片参り」ともいわれるほど著名な神社になった。

[ a ]の神社名を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

- ア 多度大社              イ 熊野那智大社              ウ 熱田神宮              エ 伊勢神宮

【43】尾張津島天王祭の朝祭の市江車には鉾持ち衆が乗船し、途中で天王川に飛び込み泳ぎ渡った後、津島神社に走る。市江車の鉾持ち衆は何人か、次のア～エの内から一つ選びなさい。

- ア 6人                      イ 8人                      ウ 10人                      エ 12人

【44】津島には、難読な地名がいくつかある。「菘原」は「ばいばら」、「椿市」は「つばいち」と読む。「神尾」町は何と読むか、次のア～エの内から一つ選びなさい。

- ア かみお                      イ かんお                      ウ かの                      エ かんのお

【45】古代には、中央と地方との情報連絡を目的とした駅路が整備され一定の距離ごとに「駅家」(えきか)が置かれた。津島市北町周辺にも駅家があったという説が有力である。この駅名を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

- ア <sup>にいみぞ</sup>新溝駅              イ <sup>えなづ</sup>榎撫駅              ウ <sup>あおつか</sup>青塚駅              エ <sup>うまつ</sup>馬津駅

【46】今年の尾張津島天王祭は、宵祭7月23日(土)、朝祭24日(日)に行われる。宵祭は立錐の余地がないほど混みあう。宵祭では提灯を飾った巻藁船は何艘が出るか、次のア～エの内から一つ選びなさい。

- ア 4艘                      イ 5艘                      ウ 6艘                      エ 7艘

【47】「百町」という地名の由来は、ある人物が下田から矢を射て、その矢が落ちた場所までの距離が百町(10.8km)あったためと言われている。また、矢が落ちたところは「矢塚」と呼ばれた。矢を射た人物の名を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

- ア 源頼朝                      イ 源義経                      ウ 源義朝                      エ 織田信長

【48】織田信長の父の名を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 信定            イ 信秀            ウ 信忠            エ 信雄

【49】1488年（長享2）に著されたと伝承される『浪合記』は、南北朝時代後の皇子・尹良親王とその嫡子である良王君の生涯についての物語で、津島四家七名字（四家七苗字）と呼ばれる人々が良王君を守って津島へお連れしたと書かれている。良王君の父にあたる尹良親王の菩提寺とされる寺院を、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 大龍寺            イ 瑞泉寺            ウ 不動院            エ 雲居寺

【50】右の写真は、津島市指定文化財で津島市東部に21台もあるものである。何と呼ばれているか、次のア～エの内から一つ選びなさい。

ア 神楽  
イ 山車  
ウ 車楽  
エ 山鉾



問題は以上です。お疲れさまでした。